

株式会社ヨネキン

職人のDNAで
住宅用建築部材を供給

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応



成型品および省施工部材

業務内

技術営業で顧客を獲得

主力製品は通気性の確保と雨漏り防止によって家の耐久性を増す役物製品群。さらに施工が簡単できれいに仕上がる省施工部材を手がける。年間1373万本を生産し、出荷製品数は1万2000種以上。大手住宅メーカー向けのOEM（相手先ブランド生産）などが全体の70%を占める一方、自社ブランド品も展開する。実績豊富な技術の提案営業で顧客をつかみ、戸建て住宅向け「カラー鋼板製の水切り」分野では国内シェアトップを走る。近年は戸建て住宅用太陽光発電パネル施工部材を大手建材メーカーのグループ会社などと共同開発し、新分野の開拓に乗り出している。



平成26年に導入した自動ベンダー

強み

職人気質が競争力を育む

「会社にあるのは職人のDNA」と、米田勝浩社長は強調する。工事業を中心に創業して以来、脈々と受け継いできた職人気質。住宅メーカーの図面がなければ製品づくりができない一般的な金属加工業者と比べ、顧客と相談しながら自ら形にできる技術は大きなアドバンテージになっている。建築資材の内外装に使用されるカラー鋼板の加工製品は一貫生産体制を整え、多品種・少ロットだけでなく大量生産も可能。高性能な金属加工機を数多くそろえ、長年培ってきた板金加工

技術とノウハウで高品質な製品づくりに取り組んでいる。

独自製品

顧客満足度向上に
こだわる

全体の30%を占める自社ブランド品の展開では主要顧客50社に対して毎年顧客満足度調査を実施している。自社の商品やサービスに対する顧客評価を客観的に把握し、改善や新商品開発に反映。一度つかんだ顧客を離さないように満足度の維持に努める。さらに他社に比べ、特注色の対応なども柔軟にこなし、市場での付加価値を高めている。この数年は毎年1億円程度の設備投資を行い、最新機の導入を推進。加工の難しい薄板塗装鋼板も0・3mmから加工可能にした。「通常の動きブラスタが現場でできる」と、米田社長は力を込める。

今後の展望

技術の幅広い展開を目指す

「いろいろな業種にアプローチしていきたい」と意気込む米田社長。自社の金属加工技術と取り扱い材料を生かし、非住宅の内外装などの分野をターゲットに市場を広げる。また既存事業分野でも施工現場の労働人口が少なくなっていく中で、簡単に施工できる省施工部品を拡充。部品点数の多い太陽光関連でも受注拡大を目指す。さらに平成32年の省エネ基準完全義務化をにらみ、基準を満たす新工法、建材について商品開発を加速するとともに、リフォーム市場の拡大を見込んだ開発と市場シェア獲得も狙っていく。

COMPANY PROFILE

株式会社ヨネキン

大版27

ISO 9001

当社の歴史

明治32年に板金工事業で創業。昭和44年に「米田板金工作所」を設立し、平成6年から現社名になりました。平成21年の新本社工場完成により、生産性や職場環境の改善がいっそう進み、一貫生産システムの中で自社ブランド、OEM（相手先ブランド生産）ともに高品質で高機能な製品を提供しています。

耐久性・耐候性を追求し、高品質で機能性に優れた商品を、蓄積された情報・技術と最新鋭設備を駆使して提供します。

代表取締役 米田 勝浩さん

■主な事業内容

金属製建築部材・各種
金属成型品の製造・販売

■主な取引先（納入先）

ハウスメーカー、建材
メーカー、建材商社、瓦
メーカー、施工店

住 所／〒594-1144

和泉市テクノ

ステージ1-5-7

TEL／0725-51-3030

FAX／0725-51-3040

創 業／明治32年

設 立／昭和44年10月

資本金／8,000万円

従業員／143名

<http://www.yonekin.co.jp>